議会広報

いえん

2022.3

令和4年

No.176

伊江村議会事務局 で検索ッちゅん

令和4年1月27日撮影　西小学校チューパンジャマラソン大会

TOPIX トピックス

あなたはどう思う！？議員定数

各団体アンケート結果 …… P2~3

◆ やったぞ最優秀賞!! …… P12~13

◆ 私たちの未来（伊江中３年生） …… P16

◆ あの質問・質疑どうなった!? …… P18

春がやって来た！
健康が一番ちゅん♪

議員定数 アンケート結果

アンケートの結果は、伊江村議会ホームページでご覧になれます。
令和3年9月号(№174)に議員定数に関する資料を掲載しています。

Q4 議員のなり手不足について、今後どのような対策が必要か

A4

1. 議員活動で生活ができる報酬の見直し …… 26
2. 女性議員枠（例えば1人）の創設 …… 26
3. 意欲のある若い世代や女性が立候補しやすい環境づくり …… 59
4. その他 …… 4

考察

「若い世代や女性が立候補しやすい環境づくり」は51%、「報酬の見直し」と「女性議員枠の創設」が各々23%となっている。

Q5 Q1で『妥当である』に○印をつけた方の理由（抜粋）

A5

- 他町村の比較から見ても妥当である（6人回答）
- 現状では、議員の皆さんは正当で活発な活動をしていると感じる。
- 今以上増やす必要はない。減らすと意見が偏ってしまいそう。
- 他の町村と比べると妥当だと思う。しかし、立候補者と議員定数が一緒で「無投票当選」になると村民の支持、理解を得るのは難しいのではと思う。
- 立候補時の年齢70歳、75歳などの制限もあった方が良いと思う。

Q6 Q1で『多いと思う』に○印をつけた方の理由（抜粋）

A6

- 人口減少に伴い定数も減らす。定数を削減し報酬の引き上げ（2人回答）
- 各区から一人で十分だと思う。
- 若い方の関心が少ないと思う。同じ人が何回も当選（5～6人）し、魅力を感じない。

Q7 議員活動に対する意見・要望（抜粋）

A7

- 一部の声だけではなく様々な声をひろってほしい。女性が平等に評価される環境になってほしい。
- 若い世代や女性の議員が必要だと思う。新しい視点で村政運営ができると思う。
- 今まで年期を重ねた議員の方々も大切です。若い世代や女性の活躍も期待したい。
- 女性議員の誕生まではいかずとも、年代問わず女性の意見を聞き、違う形でも政治参画できる場があれば良いと思う。

あなたはどう思う!?

議員定数調査特別委員会（内田竹保委員長）では、第２回委員会後に村内各団体へ議員定数や女性議員の必要性、議員活動に対する意見や要望など、下記のとおりアンケートを実施しました。今後はアンケート結果及び住民の意見を聴取し、今年９月の村議会議員選挙を鑑み、慎重に審議を重ね３月中に議員定数を決める方針です。

回答件数	アンケート実施日			
77件	9月15日	伊江小学校PTA役員	10月１日	婦人会役員
	17日	西小学校PTA役員	8日	老人クラブ連合会役員
	23日	各区長及び書記	22日	青年会役員

※複数回答のため回答件数合計が異なります。

Q1 現在の議員定数について

10人

A1

1. 少ない思う …… 1
2. 妥当である …… 39
3. 多いと思う …… 17
4. どちらでもない … 22

考察

「妥当である」は49％で、「どちらでもない」が28％、「多いと思う」が22％、「少ないと思う」は1％となっている。

Q2 女性議員が必要と思いますか

A2

1. 必要と思う …… 58
2. 必要と思わない …… 0
3. どちらでもない …… 20

考察

「必要と思う」は74％、「どちらでもない」が26％となっている。「必要と思わない」は0％で、大半は女性議員が必要との意見である。

Q3 女性や若い世代が議員として参画できる環境づくりについて

A3

1. 女性が政治（議員）活動に参画できる環境でない …… 30
2. 伊江村はこれまで男性議員だけで、立候補しづらい …… 41
3. 立候補にあたり家族の理解が得られない …… 21
4. 家庭と政治（議員）活動の両立ができない …… 22
5. 生活ができる報酬ではない …… 3
6. 親戚（縁故関係）が少ない …… 7
7. 政治（議員）活動に興味や魅力がない …… 24
8. その他 …… 3

考察

これまで男性議員だけのため立候補しづらい（27％）、女性が議員活動に参画できる環境ではない（20％）、政治に興味や魅力を感じない（16％）、家庭と議員の両立ができない（15％）、家族の理解が得られない（14％）の順となり、「女性が立候補できる仕組みづくりや議員活動に関心・魅力を感じるようなセミナーの開催等」を検討し、女性や若い世代が議員を志す、議会活動に参画しやすい環境づくりの検討・議論が必要である。

ここを問う

一般質問の詳細については、ホームページの第10回定例会会議録をご覧下さい

一般質問

「職員倫理規程」の制定を問う

村長

様々な観点から調査・研究をしていく

問 令和3年9月7日の琉球新報記事に、公務員倫理規程[※1]の制定は、地方自治体の努力義務（国家公務員倫理法43条）であるが、北部地域自治体で、伊平屋村、国頭村、恩納村、宜野座村で制定されている。なお、大宜味村、今帰仁村、本部町は、制定を検討しているとの記載がある。本村は、記事担当者への返事で、服務規則に倫理的要素を含んでいるから、現在のところ考えていないと答えているが、服務規則のみでは抽象的で、具体性に欠ける。本村も倫理規定の制定を検討すべきと考える。村当局の見解を問う。

答 村長

伊江村職員服務規定及び地方公務員法において、倫理的要素を含んでいると認識している。地方公務員法第30条には、職員は全体の奉仕者として公共の利益のために勤務するものとされ、第33条では、職員による信用失墜（しっつい）行為が禁止されている。

職員は各種団体、地域コミュニティ活動に積極的に参加することで自らの職務資質の向上を図る必要があり、地域からも信頼される職員を目指さなければならない。信用失墜行為を具体的に明記することにより職員が委縮し、行政情報の収集や職務遂行上、支障が出るおそれが考えられる。

問 職員が委縮するから村民とのコミュニケーションに欠けるというのは遺憾である。

答 村長

倫理規定を理由に、地域活動やPTA活動などに参加しづらいという情報もある。伊江村に合った倫理規定を検討していきたい。

問 公務員倫理規定にはこう書いてある。利害関係者から金銭物品の贈与や接待を受けることなどを禁止、割り勘の場合であっても利害関係者とゴルフや旅行を行うことを禁止するとある。これに準じて倫理規定をつくるべきではないか。

答 村長

職員倫理規定の制定については、しっかりと内部で検討し、様々な観点から調査、研究をしていく。

職員倫理規程を制定している市町村

市町村	制定時
石垣市	2008年11月
豊見城市	1977年3月
うるま市	2006年6月
宮古島市	2016年4月
南風原町	2005年5月
久米島町	2002年4月
伊平屋村	2019年8月
国頭村	2000年7月
恩納村	2005年1月
宜野座村	2005年5月

※1 公務員倫理規程
公務員と利害関係がある業者との金銭や物品の受け取りを規制し疑念や不信を招く行為を防止する公務員倫理規程。地方自治体は「努力義務」（国家公務員倫理法43条）とされている。

亀里敏郎（かめざとしろう）議員

伊江村の基幹産業である農業を担う新規就農者の確保を

虻江 修（あぶえ おさむ）議員

村長

伊江村担い手育成総合支援協議会を中心に新規就農者の確保を行う

実質化された人・農地プランが令和3年9月29日公告された。農地利用は中心経営体である認定農業者等が担い、農地を集積すると同時に担い手への集約を図るとあり、また、「農業後継者等の確保・育成に力を入れるべき」等との意見もあり、就農を希望する新規就農者や農業後継者等の人材の確保・育成を行っていくともある。短期的には農地の有効利用を図ることが可能と思われるが、5年先、10年先を見据えた時にわずか122経営体では現状と変わらない状況にならざるを得ない。喫緊（きっきん）の課題はいかに多くの新規就農者を確保することにかかっている。今回の実質化された人・農地プランを受け、再度村当局の見解を問う。

問 移住・定住促進住宅の基本計画策定の進捗状況は。

答 村長

「伊江村移住定住促進に向けた基本計画策定業務」と題し11月17日に業務委託契約を締結。12月中に移住定住に関する現況把握調査を実施する。1月、2月に内部検討会を重ねながら取り組み事項の具体的な検討を実施、3月には移住定住促進に向けた計画を策定する。

問 新規就農者を確保するために、情報発信を含め斡旋システム構築を出来ないか。

答 村長

村として、全国農業会議所運営の新規就農相談サイト「農業をはじめる.jp」への投稿や、全国農業ナビへの登録を行い、県内外へ情報発信を行っている。斡旋システムの構築は「伊江村担い手育成総合支援協議会」を中心に雇用就農受け入れ先への支援、自営農業就農者を目指す者へ指導農業士や先進農家を活用した指導助言のマッチング方法、農業後継者の育成等を検討していく。県内外からの就農希望者には人・農地プランの情報を活用、農地の貸し手の掘り起こしを農業委員会を中心に行い、農地中間管理機構等を活用して新規農業者への農地の確保を図っていく。

農水産業担い手支援住宅（本部町）

問 直近の資料によれば農用地の耕作利用率は79.2%で前年比3.2%の減となった。村として新たな作物の調査研究を行う考えがあるか。

答 村長

現在、生産拡大に向けて取り組んでいる落花生、アジアン野菜を始め、農家の生産状況を把握し、必要に応じて支援しつつ、農業振興の課題として引き続き新たな作物導入について調査研究に努めていく。

つぶやき

村当局も同様の危機感を持っていることを共有できた。一次産業がなければ二次産業・三次産業もない。村長、副村長からも島の一次産業を衰退（すいたい）させることのないように継続して取り組んでいくとの前向きな答弁をもらい安堵している。

人・農地プランにかかる資料等提供してくれた関係課・職員には感謝し、今後の施策・実施状況を注視していきたい。

一般質問

伊江村の軽石漂流・漂着対策は

島袋 勉（しまぶくろ つとむ）議員

村長 県と連携を図り支援や軽石対策を講じる

伊江村議会では、11月11日の臨時会において海底火山噴火による噴出した漂流・漂着軽石に関する意見書を国、県へ提出した。村においては、10月中旬ごろから東海岸に大量の軽石が漂着しているが、多数のボランティアにより除去され感謝するものである。しかし、風向きや潮流の変化により、今なお漂着する状態である。

問 漁業者や観光業者に対する村としての支援はあるか

答 村長 本定例会で「軽石対策漁業支援事業」として予算を補正計上し、漁業者に対し、漁船の機関故障を未然に防ぐための**海水こし器**※2及び付属品等の取り付けを支援する。観光業に対しては、国、県の動向を注視しつつ、村内の状況を把握しながら対応を考える。

答 農林水産課長（玉城正朝） 養殖モズクについては、漁協や生産者から情報収集をし、軽石による影響があるのか確認をして対応したい。

問 海岸に漂着する軽石の今後の対策は

答 村長 環境省の補助事業「海岸漂着物等地域対策推進事業費」として予算を補正計上している。漁業活動の早期再開等を目的に伊江漁業協同組合等へ委託を検討している。

漁船に設置された海水こし器

本部港の軽石除去の様子
（撮影：令和3年11月10日）

問 本部港の軽石漂着対策は

答 村長 北部土木事務所と連携を図り、重機による除去作業を迅速に進めている。同時にオイルフェンスを設置し対策を講じたい。軽石の影響が長期化する場合は、大型船バースの活用やエキスポ港を整備するよう県に要請している。また、本部港が使用できない場合は、緊急的に運天港の使用も考えている。

伊江村における養蜂の現状は

村長 養蜂農家や関係機関と連携し養蜂振興のあり方を検討する

問 村には養蜂の届出をされている方が6名ほどいる。養蜂は農産物の受粉、蜂蜜はふるさと納税の返礼品にもなっている。1年を通して養蜂をすると、夏は7月から9月の草花や樹木の花が少なく、蜜蜂が餓死するときもあると聞いている。本村のキャッチフレーズには「フラワーアイランド」とあるが、夏場に咲く草花や樹木等を調査研究し安定した養蜂ができる環境にできないか。

答 農林水産課長（玉城正朝） 全体の設置群数は合計で348群（巣箱）となっている。

夏季における草花等について県へ問い合わせたところ、「養蜂農家自らがシロバナセンダン草、バジル、ヘアリーベッチの三種が植栽されている」と報告を受けている。今後も養蜂農家や関係機関と蜜源状況の把握に努めていきたい。

蜜源となるシロバナセンダン草

※2 海水こし器　漁船のエンジン内部に軽石の侵入を防ぐための機器

真謝・西崎区の防音工事を加速させよ！

島袋義範（しまぶくろ よしのり）議員

村長

防音工事の迅速化に向けて取り組む

問 騒音被害を緩和する目的で平成31年度から「真謝・西崎区住環境負担軽減事業」が村単独事業として推進されている。村費のみによる単独事業としては莫大な予算を必要とする事業である。しかしながら、この事業の進捗具合は1年間に10件程度しか進んでおらず、現在のような進み方では10年以上もかかるのではと危惧している。

同じように基地からの騒音被害を受けながら防音の恩恵を受けることが遅くなることには大きな不平等感がある。財源の増額に最大の努力をし、この事業を加速化させ地域住民が1日でも早く平穏な生活ができるようにすべきだと思う。

そこで次の点について伺う。

①工事希望戸数及びこれまでに工事が完了した件数は

②本事業の今後のスケジュールは

騒音対策として取り付けられたサッシ（西崎区）

答 村長

真謝・西崎区の防音工事は地域住民への実情に沿った事業展開ができるよう両区の推進委員会と連携を図りながら取り組んでいる。

1点目について、工事希望戸数は真謝区が37戸、西崎区が136戸の合計173戸である。工事の完了件数については令和元年から令和2年度繰越分も含めると真謝区で10戸、西崎区で10戸の計20戸に補助金を交付している。

2点目について、単独事業として防音工事を実施している他市町村の事例がなく制度設計に苦慮した経緯がある。当初予定していた計画より改修工事費が嵩（かさ）み、また村内の建具（たてぐ）業者が限られていることから遅れている。今後は事業執行の工夫、改善を図りながら防音工事の迅速化に取り組んでいきたい。

問 説明会にも参加できず当初の希望調査でも希望していない方々の追加工事も受け付けるべきだと思うが確認しておきたいと思う。本事業については**財政調整基金**[※3]を取り崩してでも工事を早めるべきだと思う。建設単価は毎年3％～5％は上昇すると予想され、長期化することはそれだけ事業費が割高となる。それに比べ基金の預金利息は低金利となっている。

近年4～5年の財政調整基金の年度末残高を調べてみると17億円から19億円も残っており財政運営上からも財政調整基金を取り崩し、事業を加速化させるべきだと思う。

答 村長

当初のアンケート調査で「希望しない」と回答された方々でも希望すれば防音工事は実施する。基金を取り崩して事業を早めるとの考え方を否定するわけではないが多岐にわたる行政需要に対応するために基金は取り崩さず1年間に20件、1件300万円ぐらいとして年間6，000万円程度を一般財源から活用することを基本として考えている。真謝・西崎両区長や推進委員会とも協議しながら、できるだけ加速化させたいと思う。

※3 財政調整基金　自治体における年度間の財源不均衡を調整するための積立金

一般質問

街頭防犯カメラの設置計画は

並里晴男（なみざとはるお）議員

村長

既存カメラの検証と必要性を含め検討する

問 防犯カメラの設置は、安全・安心なまちづくりを推進する上で有効な手段であり、地域における事件・事故の早期解決及び犯罪防止対策として効果があると言われている。平成30年に政府で閣議決定されている「登下校防犯プラン」に係る主な取り組みの一部に、通学路の環境の整備・改善及び防犯カメラの設置に関する支援、防犯まちづくりの推進が位置づけされている。事件・事故の早期解決に、防犯カメラの役目は重要なことから、警察署関連の協議会等でも、防犯カメラの設置拡充が求められ、道路や公共空間（公園、施設敷地等）に設置する街頭防犯カメラがある。

本村においても、既設防犯カメラの設置箇所の検証を踏まえ、村の関係機関等の意見を聞き、街頭防犯カメラの設置計画を策定し、村民が安全・安心して暮らせる村づくりを目指す政策は、住民福祉に寄与する重要なことと考える。街頭防犯カメラ設置計画は。

村内に設置されている防犯カメラ

答 **村　長**

平成29年度に内閣府の緊急整備事業を活用し「防犯カメラ10台」を設置した。防犯カメラは「安心・安全な村づくり」の推進に、有効な手段である一方、「プライバシーの侵害」、「住民監視につながらないか」など、村民のコンセンサスも必要である。既存のカメラの検証も踏まえて、設置計画の必要性も含め、検討したいと考える。

問 通学路付近の防犯カメラの必要性は。

答 **教育長**

必要性は十分理解している。関係機関と調整、検討したい。

問 令和４年度に設置計画の策定や整備は出来ないか。

答 **村　長**

意見を聴取し、予算も含め内部でしっかり協議をする。

農協集出荷場の大型冷蔵庫の整備は

村長

JAおきなわに確認し修繕について協議したい

名嘉（なか） 實（みのる） 議員

問 農協の第2集出荷場の作物を保管する冷蔵庫は、設置されてから30年近くたち、室外機は風雨で経年劣化（けいねんれっか）し何度か修理したが、冷蔵庫のドアは、自動では完全に閉まらず、手動で閉めている。ドアのゴム部分も破損し密着せず、そこから外気が入り込むのではないかとも言われている。

8月中旬には、室内機の2基あるファンの内の1基が故障し、3℃に設定された温度が6℃まで上昇したため、保管したラッキョウの種の芽が長く伸び、そのままでは植え付けできないため、伸びすぎた部分を切り取る作業をしなければならなくなった。種は発芽の際、自らの養分を消費するため細くなる。また、温度が上昇し湿度が高くなり、カビが入ったためコンテナ1箱分廃棄した方もいる。「苗半作」という言葉がある。これはいい苗を育てたら半分成功したようなものだということである。冷蔵庫で種が芽を出すようでは、後々の管理が大変でいい作物はできない。冷蔵施設を改修するために、村としても力を入れるべきだと考える。村長の見解は。

30年近く経つ集出荷場冷蔵庫外観

答 村長

伊江村農産物第2集出荷センターの作物を保管する冷蔵庫は、平成2年度に整備を行い、30年以上経過している。現在、約160人の島ラッキョウ農家が利用しており、種の保存にはなくてはならない施設で、島を代表する作物である島ラッキョウの振興上、必要な施設であると認識している。同施設はJAおきなわが指定管理者である。管理協定書の第11条で「施設に係るすべての維持管理費、その他の諸経費及び機械、備品等の修繕費はJAおきなわが負担する」に基づき、早急に指定管理者であるJAおきなわに確認し、冷蔵施設の修繕について協議したい。

小中学校周辺の通学路に街灯の増設はできないか

教育長

現場の確認や保護者等の意見を伺い対応したい

給食センター東側通学路の様子
（1月20日午後6時30分撮影）

問 現在、夕暮れが早く、小中学校の周辺の通学路に街灯を増設してほしいという要望が、学校関係者や子どもたち、周辺住民から出されている。子どもたちの安全のために、明るい通学路にしていくべきだと考えるが、どうか。

答 教育長

令和3年度中に伊江中学校周辺の通学路に街灯の設置を進め、小学校周辺の通学路の街灯の設置については、改めて両小学校の通学状況を確認するとともに、保護者や地域住民のご意見も伺いながら対応したい。

一般質問

屋内体育施設の運用の考えは

村長

健康拠点施設としての活用を促し、健全運営に努めたい

完成に向け工事が進む屋内体育施設

屋内体育施設は、地域住民の競技スポーツの技能向上及び健康増進、観光客、米軍人等のスポーツ交流施設として観光振興の促進または、交流人口の増加に繋げることを目的とし、体育館、武道場、トレーニングジム、プール等を兼ね備えた総合スポーツ施設であり、村民の体力づくりや健康増進の拠点施設として大いに期待が持てる。次のことについて伺う。

問 屋内体育施設の供用開始は

答 村長 令和４年３月までに工事及び備品等の事業を完了する。検査を経て、ゴールデンウィーク前の４月下旬を予定している。

問 屋内体育施設の職員体制は

答 村長 次年度の施設管理体制については、現在B＆G施設に勤務する担当職員が担う予定である。

問 屋内体育施設のネーミングライツは検討されたか

答 村長 屋内体育施設の供用開始を契機にネーミングライツについて検討をするが総合運動公園が全体的に整備完了する時に企業に呼びかけていく。

総合運動公園全体イメージ図

問 各施設を活用した村民の体力づくりや健康増進への新たな取り組みは

答 村長 新たな取り組みについては、体育館やプール、トレーニングジム等の新たな教室の企画や新規サークルの育成に努め、「誰もが気軽にトレーニングや健康づくりを楽しめる」を総合運動公園の理念に、施設運営収支に配慮しながら健全運営に努めたい。

総合運動公園施設工事

施設名	工事完了（予定）
多目的屋内運動場	平成28年3月
野球場（人工芝）	令和元年4月
屋内体育施設	令和４年(3月)
野球場サブグラウンド・ブルペン	令和４年(12月)

山城善彦（やましろよしひこ）議員

議決の結果

令和3年　第10回定例会

会期：12月14日（火）～12月16日（木）

議案番号	件　　名	議決結果
報告第15号	中層型浮漁礁更新工事の専決処分の報告について	原案報告
議案第59号	村営東江上第４地区土地改良事業の施行について	原案可決
議案第60号	伊江村畜産総合施設整備工事（Ｒ２）建築の請負契約の変更について	〃
議案第61号	伊江村畜産総合施設整備工事（Ｒ３）建築の請負契約について	〃
議案第62号	伊江中学校教員宿舎新築工事（建築・周辺整備）の請負契約について	〃
議案第63号	伊江村総合運動公園屋内体育施設新築工事（建築）の請負契約の変更について	〃
議案第64号	伊江村税条例の一部を改正する条例の制定について	〃
議案第65号	伊江村固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
議案第66号	伊江村国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	〃
議案第67号	伊江村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	〃
議案第68号	沖縄県町村交通災害共済組合の解散に関する協議について	〃
議案第69号	沖縄県町村交通災害共済組合の解散に伴う財産処分に関する協議について	〃
議案第70号	沖縄県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議について	〃
議案第71号	令和３年度伊江村一般会計補正予算（第８号）	〃
議案第72号	令和３年度伊江村診療所特別会計補正予算（第３号）	〃
議案第73号	令和３年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算（第３号）	〃
議案第74号	令和３年度伊江村後期高齢者医療特別会計補正予算（第２号）	〃
議案第75号	令和３年度伊江村水道事業会計補正予算（第１号）	〃
議案第76号	令和３年度伊江村船舶運航事業会計補正予算（第１号）	〃

令和4年　第1回臨時会

会期：1月27日（木）

議案番号	件　　名	議決結果
報告第１号	伊江村立聖苑外壁等改修工事の専決処分の報告について	原案報告
議案第１号	伊江村畜産総合施設重機車両購入業務の契約について	原案可決
議案第２号	伊江村畜産総合施設家畜運搬車購入業務の契約について	〃
議案第３号	農業基盤整備促進事業（東江上第３地区）整備工事（R3）その３の請負契約について	〃
議案第４号	団体営農地保全整備事業（東江上第２地区）整備工事（R3）その２の請負契約の変更について	〃
議案第５号	伊江村過疎地域持続的発展計画の策定について	〃
議案第６号	令和３年度伊江村一般会計補正予算（第９号）	〃

初の最優秀賞

やったぞ 最優秀賞!!

第19回沖縄県町村議会広報コンクール

◆賞状を手に喜ぶ広報委員と事務局職員

編集方針や企画性を高く評価

県内30町村中、14町村が応募した広報コンクールにおいて議会広報「いえそん」が初めて**最優秀賞**に輝いた。広報委員会の島袋勉委員長は「住民（読者）目線で、用語の説明や文字の大きさなどを工夫した。

お年寄りの題字記入やあの質問どうなった?などの企画やデザイン構成も高く評価された。『老人ホームいえしま』や『ふさと苑』の皆様、（株）ちとせ印刷の皆様をはじめ、ご協力いただきました皆様に感謝」と笑顔。

年4回（3月・6月・9月・12月）の広報紙発行をお楽しみに♪

第1回コンクールは平成7年度から開催され、第12回（平成19年度）から隔年開催。第14回(平成23年度)に奨励賞を受賞。

議会広報いえそん

移り変わり

47年の時を経て、伊江村議会だよりは時代とともに変化してきました。

■「伊江村議会だより」創刊

昭和49年（1974年）5月20日
白黒でB4サイズより少し大きめのサイズで創刊号を発行。

■NO.16号

昭和53年（1978年）2月20日
文字色を黒から青へ。

■NO.76号

平成7年（1995年）5月30日
B5サイズからA4サイズへ。
議会広報「いえそん」へ。

■NO.79号

平成8年（1996年）2月15日
表紙・裏表紙をカラーに

■NO.147号

平成26年（2014年）12月11日
題字「いえそん」初揮毫（きごう）
宮城ハナさん（当時108歳）

■NO.169号

令和2年（2020年）6月1日
全ページカラーへ

村婦人会役員12月定例会 12/14

傍聴

感想やご意見ありがとうございました

Q1 「議会広報　いえそん」をご覧になったことはありますか。

①いつも見ている（9人）
②見たことはある（3人）
③知っているが見たことはない（1人）

Q2 もし、あなたが議員ならどのような質問をしますか。

- 役場庁舎の改築は考えていますか。バリアフリーに対応してほしい。
- 借家が少ないため空き家などをリフォームして移住者や子育て世代が伸び伸びと子育てができる家を増やしてほしい。
- 同じ村内でも各行政区によって待遇が違うが平等にならないのか。

Q3 議会傍聴の感想をご自由に記入ください。

- 活発な質疑応答でした。はじめての議会傍聴とても良い経験でした。
- モニターで資料など、見れたら良かったです。
- 村民の生活をより良くする為、討論下さりありがとうございます。
- 議会という貴重な場に参加できてすごく勉強になりました。一つ一つの議案に対してとても細かく議論がなされていると感心しました。
- 興味のある質疑をしていたので聞き入ってしまいました。とても勉強になりました。

伊江村議会の活動報告 令和3年

◆議会開会数（定例会4回、臨時会6回）

◆一般質問

議会	人数	件数
3月定例会	6	9
6月定例会	3	4
9月定例会	4	7
12月定例会	7	9
合計	20	29

◆議会傍聴人数

議会	人数
3月定例会	7
6月定例会	0
9月定例会	0
12月定例会	15
合計	22

◆意見書及び決議

- 北部地域並びに沖縄観光業の振興・発展に向けた「伊江島空港」の活用を求める意見書及び要請決議（3月9日）
- 沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋立てに使用しないよう求める意見書（6月17日）
- 議員定数調査特別委員会設置に関する決議（6月17日）
- コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書（11月11日）
- 離島振興法の改正・延長を求める意見書（11月11日）
- 海底火山噴火による噴出した漂流・漂着軽石に関する意見書（11月11日）

◆議案第62号 伊江中学校教員宿舎新築工事ってなに!?

CHECK! P11参照

現教員宿舎(4棟)のうち、3棟は築40年以上経過しています。

沖縄振興公共投資交付金を活用し、1棟に集約し12戸（世帯用3DK「2戸」・単身用2DK「10戸」）を建設します。用地は、西江上区内（旧玉城つり具店の北側）で、工期は令和3年12月21日～令和4年7月19日の予定となっています。

現教員宿舎

議会広報いえそんNo.175号（12月号）

いえそん 新成人4名に感想を聞いてみました。

上地 奏楽 うえち そら

学 校 武蔵野大学　行政区 西江前区

自己紹介

東京の大学で数理工学を学んでいる大学2年生です。東京駅近くの沖縄郷土料理店でアルバイトをしています。

伊江村に期待する事

身体の不自由な方やお年寄り、子どもたちが楽しく元気よく生活できるような環境づくりに力を尽くしてほしいです。

議会広報「いえそん」を読んでの感想

子どもたちの将来の為に、ノートパソコンやネットワーク等の教育設備を整えていることに驚きました。

将来の夢

大学で学んでいる数学を活用し、自分に力をつけ、何らかの形で伊江島に還元できる人になりたいです。

内間 日菜 うちま ひな

学 校 九州産業大学　行政区 東江前区

自己紹介

今年成人を迎えました。今は福岡の大学に通っています。

伊江村に期待する事

伊江中学校が1クラスになっていると伺ったので、また2クラスになるように若い人たちを迎え入れる取り組みに期待しています。

議会広報「いえそん」を読んでの感想

一般質問など議会で行われている事がわかりやすく、読みやすかったです。

将来の夢

観光学科を専攻しているので、将来は観光業に携わる仕事をしていきたいと思っています。

蔵下 瑠加 くらした るか

学 校 沖縄水産高等学校専攻科　行政区 東江前区

自己紹介

大型船の航海士を目指し、専攻科で操船方法や海事法規等を学んでいます。

伊江村に期待する事

農業、畜産業、水産業、観光業において『伊江島ブランド』として国内外に売り出す、“地域ブランド”をこれからも精力的に行われる事を期待しています。

議会広報「いえそん」を読んでの感想

様々なトピックを島民の誰もがわかりやすい形でまとめられ、写真や色づかいも見やすくて良い議会広報紙だと思いました。

今、島で話し合われている議題や問題を皆で共有する事でより良い島づくりが望めると感じました。

将来の夢

航海士になりたいです。

名嘉真 花梨 なかま かりん

学 校 沖縄女子短期大学　行政区 西江上区

自己紹介

ナカマンヤーの四男（洋之）の長女です。今年、伊江中69期生として成人しました。

伊江村に期待する事

若者が帰ってきやすいような村づくりを目指してほしいです。具体的には、もっとアパートを増やしてほしいです。

議会広報「いえそん」を読んでの感想

全ページカラーで字も大きくて読みやすいと感じました。議会内容がわかりやすく書かれていると思いました。

将来の夢

保育現場でたくさん勉強し、将来は幼稚園教諭になりたいです。

3月12日に 卒業 島立ち をする 伊江中3年生に聞いてみました！

私たちの未来

①伊江島のいいところは
②将来こんな伊江島にしたい
③将来の夢について

東江上区
大城 柚葉（おおしろ ゆずは）

①城山や季節に合った花、綺麗な海など、自然に触れ合うことができる。
②比較的高齢者の方が多いので、高齢者が住みやすい島にしたい。伊江島の自然豊かな所を活かし、観光客の方々がまた来たいと思う島にしたい。
③調理師や管理栄養士など、調理に関わる仕事がしたい。自分の手で作った料理で人を笑顔にしたいということが小さい頃からの夢だから。

川平区
林 來愛（はやし ここあ）

①村民が明るくてフレンドリーな所だと思います。観光スポットが沢山あり、今はコロナ対策の為、ありませんがゆり祭りなどの行事では伊江島の花など自然の魅力が感じられます。
②自然の海をもっときれいしにて、どこにも負けないくらい美しく自然豊かな島にしたい。国内外の交流の充実、観光客が「また来たい」と思えるような島にしたい。
③具体的には決まっていない。外国に興味があるので外国の方々と日本の方々が繋がれるように、国際関係の仕事に就きたいと思う。

西崎区
島袋 美羽（しまぶくろ みう）

①自然が沢山で海がきれい。
②若者たちが積極的に帰って来る島。
③特に決まっていないが、やりがいがあって、安定した生活ができる職につきたい。

東江前区
知念 和空（ちねん わく）

①自然豊かで地域の人たちが優しい。スポーツや祭りなどイベントが多い。
②色んな人に伊江島の自然の豊かさをアピールして観光客を増やしたい。また、伊江島にしかないことをアピールしたい。
③まだ、見つけていませんが将来、職業の選択の幅を広げられるように勉強をしていきたい。

西江前区
新垣 颯太（しんがき そうた）

①海や山など、きれいな自然の姿が見られ、リラックスできる。スポーツや祭りが盛んでとても楽しい。島の人たちが元気で優しい。
②伊江島のことを知らない人たちに島の魅力を知ってもらい、伊江島のことを好きになってくれる人を増やしたい。
③薬剤師になりたい。医者や患者さんを支えるお薬に精通することでみんなを元気にすることができると思うから。

阿良区
喜屋武 宗緋（きゃん そうひ）

①自然豊かで魅力的な観光スポットがたくさんある。
②もっとたくさんの人に伊江島のことを知ってもらい笑顔溢れる島にしたい。
③自分の理想の伊江島を自分の手でつくっていきたい。

議会の活動

12月 December

1日： 北部広域市町村圏事務組合議会第57回臨時会
北部市町村議会議長会第3回理事会・総会
（議長/名護市）
3日： 伊江島一周マラソン大会実行委員会（議長）
5日： 村政功労者表彰式・産業まつり表彰式（全議）
14日～16日：第10回伊江村議会定例会
23日：行政改革推進委員会（議長・内間広樹議員）
第3回議員定数調査特別委員会（全議）
24日：ゆり祭り実行委員会（正副議長）
27日：北部振興会第2回評議員会（議長/名護市）

村政功労表彰式

1月 January

4日： 成人式（全議）
6日： 消防出初式（議長）
24日：県町村議会議長会臨時理事会（議長/那覇市）
27日：第1回伊江村議会臨時会（全議）

成人式

2月 February

2日～3日：令和3年度定期監査（内田竹保監査委員）
8日： 第4回議員定数調査特別委員会（全議）
10日：第60回沖縄県介護保険広域連合議会定例会（島袋義範議員/読谷村）
15日：広報委員会（議長・広報委員）
17日：県町村議会議長会定例理事会及び第51回定期総会（議長/那覇市）
18日：県離島振興市町村議会議長会第13回定期総会（議長/那覇市）
広報委員会（広報委員）

▶ 3月定例会予定

3月3日（木）午前10時～

議会傍聴を希望される方は、議会事務局（☎49-2924）へお問合せ下さい。また、新型コロナウイルス感染症の影響によりご遠慮いただく場合がございますのでご理解ください。

3月定例会ではどんなことを審議するの!?

3月定例会は令和4年度の予算を審議する重要な議会です。予算審査特別委員会を設置し、６会計（一般会計・診療所会計・国保会計・後期高齢者会計・水道事業会計・船舶運航事業会計）に無駄がなく適正に予算措置をされているか審議します。また、議員による一般質問や村長の施政方針演説も行われます。

私（わたし）がいえそんを書（か）きました！

題字記入者

名前	宮里（みやざと） 豊信（とよのぶ）
生年月日	昭和10年12月20日生　86歳
行政区・屋号	川平区・バイコーンヤー

職員からみた豊信さん

若い頃、通信隊で勤められていたので、時々会話に英語（単語）が入るカッコイイ豊信さん。目を輝かせ嬉しそうに話される事は、美味しい食事の事と戦後昔の写真をコレクションとして集めていたという話です。今はとても穏やかに老人ホームで過ごされています。

あの質問・質疑どうなった!?　平成30年9月定例会

学校敷地内のブロック塀の安全対策は

Good Job

質 平成30年6月に大阪府で発生した地震により、学校敷地内のブロック塀が倒壊し、死亡事故が起きた。

今後、村内においての学校敷地内のブロック塀の安全対策は。

答 県・国の補助金を活用し整備を図っていきたい。危険性が高く緊急に修繕すべき箇所は、今後村独自で修繕していく事も考えている。

現 特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、令和2年度伊江小学校のブロック塀が完成、令和3年度～令和5年度にかけて、西小学校のブロック塀を整備する。

施工前

施工後

ドゥンチュイムニ　独り言　新生活運動の「葬」について考える

人が亡くなると、告別式から始まり、普通四十九日まで法事が行われる。告別式の香典はハダカ千円がほとんど守られているが、七日ごとの法事で村指定の香典袋を使う人は少ない。2千円を入れるとお返しの方が多く、恥ずかしい思いをすることが度々ある。村指定の香典袋を使わない事がお返しを多くする一因になっているのではないだろうか。その逆もあるかもしれない。

四十九日が終わると香典返しとして、村の社協や人材育成会などに寄付をする習わしがある。これを無くし広報誌にも掲載しない方が良いと思う。亡くなった人々の正月と言われる新十六日（ニージュールクニチ）は無くし、一年忌に絞れないだろうか？

伊江村議会議員　名嘉　實

議会や議会広報に関してご意見やご要望をお寄せ下さい。

(0980)　49-2924　伊江村議会事務局

この印刷物は地球環境に優しい植物油インキを使用しています。
読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用しています。

発行／伊江村議会　〒九〇五―〇五九二　沖縄県伊江村字東江前38　TEL〇九八〇―四九―二九二四
編集・印刷／㈱ちとせ印刷　TEL〇九八―八七九―五八一四